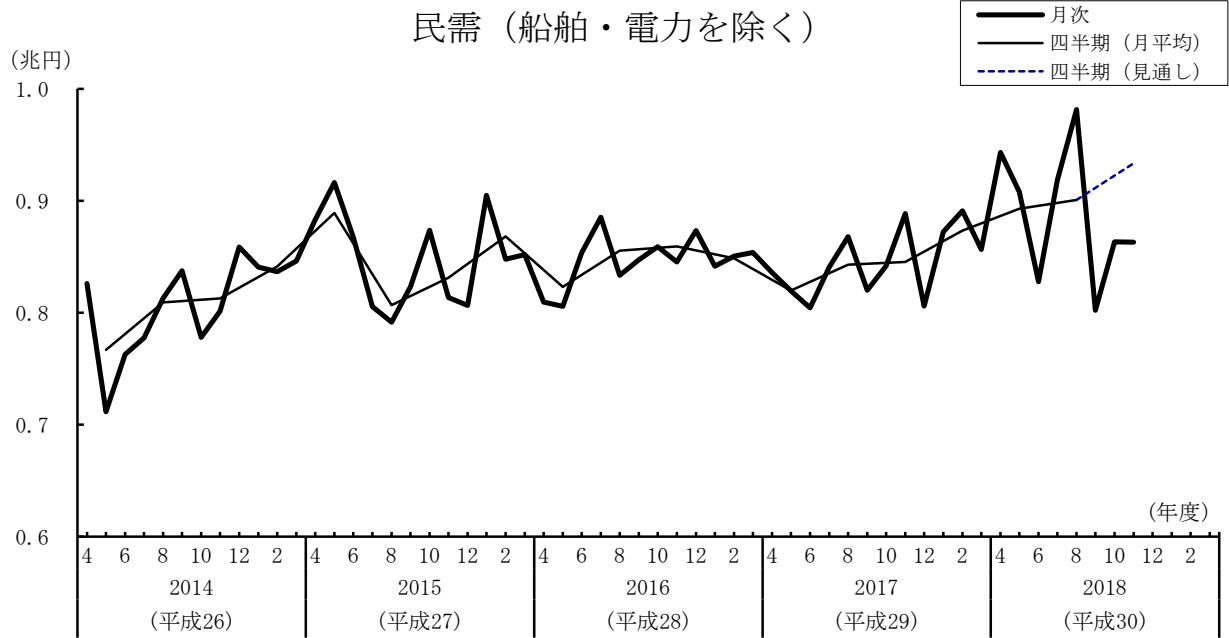


# 平成30年11月の機械受注実績

機械受注は、持ち直しの動きに足踏みがみられる



(備考) 四半期（見通し）の2018年10～12月は「見通し調査（2018年9月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。

## 対前月（期）比

(単位:%)

期・月 需要者	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)				2018年 (平成30年)			
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 見通し	8月 実績	9月 実績	10月 実績	11月 実績
受注総額	4.0	△5.3	2.6	2.7	1.7	1.8	△17.8	19.5	8.3
民需	3.1	△3.5	4.7	3.1	2.5	3.9	△20.4	15.9	△11.7
〃（船舶・電力を除く）	0.3	3.3	2.2	0.9	3.6	6.8	△18.3	7.6	△0.0
製造業	3.5	2.5	5.5	△2.0	9.9	6.6	△17.3	12.3	△6.4
非製造業（除船・電）	△2.1	3.4	△0.4	3.5	△3.6	6.0	△17.1	4.5	2.5
官公需	△5.0	△6.4	7.5	22.4	△18.5	△21.1	2.4	25.0	△26.8
外需	0.6	△1.7	△1.3	△1.6	4.3	7.8	△12.5	15.5	18.5
代理店	△1.4	0.3	4.9	△2.2	4.7	△5.2	2.4	7.8	△4.0

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは2018年9月末時点の調査。